

ROTARY CLUB OF AMA weekly report.



2026～2027年度
国際ロータリーテーマ

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-2027年度 RI 会長 オラインカ・ハキーム・ババロラ

第2760地区ガバナー 國府谷俊盛

会長 稲垣 秀樹 副会長 光岡 正彦

幹事 板津 和博

例会日 毎週月曜 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル 17F ルビナス

【公共イメージ向上委員会】

委員長 神谷 智 副委員長 北川 裕士

委員 宇津山 弘・小澤 紀行・加藤 憲治・河村 昭利

古川 宏・水谷 安紀

2026年 8月 17日(晴れ) 第2週 第2555回例会

Song "四つのテスト"

Guest NPO 法人東山動物園くらぶ 理事長 堤 創様

Attendance

会員	62名	欠席	5名	出席率	91.80%
----	-----	----	----	-----	--------

President Time

稲垣秀樹 会長



皆さん、こんにちは。

長いお盆休みでしたが、皆さんは十分に休養できましたでしょうか。うな重を用意しましたので、暑い夏を乗り切ってください。

7月28日(火) 熊本を震源地とする地震で被災した方々に、心よりお見舞いを申し上げます。熊本のガバナー事務所も少し被災したと聞いております。義援金につきましては、緊急性を要することから2760地区から地区でまとめて100万円の送金を行ったと伺っております。後日、各クラブから義援金を集めるということですので、詳細が決まりましたらお知らせいたします。

本日は、NPO 法人東山動物園くらぶ 理事長 堤創様より卓話をいただきます。よろしくお願いいたします。

本日は、点鐘についてお話をしたいと思います。

ロータリークラブの点鐘は、会長が卓上ベルを打つことで、例会の「開始」と「終了」を宣言する儀式のことです。日本のロータリークラブではほぼ必ず行われる、当たり前の動作ですが、一体いつから始まったのでしょうか。

詳しくはよくわかりませんが、「1920年、東京ロータリークラブが設立され、その時点鐘が行われています。その後、日本のクラブで広く定着してきました。」と説明している文献があります。

もともと、日本の文化として、お寺の鐘が時刻や節目を知らせてきたという歴史があり、場を引き締める儀式としての「鐘」の文化が背景にあったようです。こうした文化と、ロータリー本来の「議事進行の合図」という実務的な役割が重なり、日本では特に点鐘が重んじられるようになったようです。

点鐘には、次のような意味が込められていると説明されています。

- ① 例会の「始まり」と「終わり」を明確にする合図。
- ② 会長だけに与えられた「象徴的な役割」を示す行為。
- ③ 先輩会員たちが築いてきた歴史と伝統を受け継ぐ儀式。

Today 8月24日(第2556回)

担当 川島 謙一 会場委員長

演題 ガバナー補佐訪問

Next Week 8月31日(第2557回)

担当 武井 正 親睦活動委員長

演題 夏の夜間例会

名古屋マリオットアソシアホテル15階

オールデイダイニング「パーゴラ」

- ④ 会員全員の心を一度リセットし、奉仕と友情に集中する
きっかけとする行為。

このように、点鐘は単なる「ベルを鳴らす動作」ではなく、
ロータリーの歴史と日本独自の文化が重なって形作られてき
た慣習といえます。

私も、少し点鐘に慣れてきましたが、改めて気を引き締め
て点鐘に努めてまいります。

以上で、会長挨拶といたします。

Secretary Report (幹事報告)

板津和博 幹事

1. 8月1日より、ロータリーレートは前月同様、1ドル162
円となりました。
2. 次週24日(月)はガバナー補佐訪問です。
皆様、ネクタイ着用のうえご出席くださいますようお願い
いたします。
また、例会終了後にはクラブアッセンブリーが、17階「楓」
にて開催されます。出席義務者の皆様はご参加くださいま
すようお願いいたします。
3. 次週24日(月)新会員入会式を執り行います。
入会式は12時25分より開始いたしますので、会員の皆
様にはお早めにお集まりくださいますようお願いいたしま
す。
4. 本日の配布物についてご案内いたします。
①夏の家族会 請求書
②ロータリー財団 確定申告用寄附金領収証
(令和8年1月1日~6月30日分)
③クラブアッセンブリー出席義務者 ご案内
いずれも該当者の方のみ封入しております。

ニ コ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

稲垣秀樹 会長

1. 今日の卓話は「東山こどもガイドの取組み」です。
「NPO法人東山動物園くらぶ」理事長堤創様、よろしく
お願いいたします。
2. ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。
3. 熊本の地震、千葉の豪雨と、災害が続いています。一
日も早い復旧に向けて、私たちも力を合わせましょう。
4. 本日、麻雀大会に会長賞を用意させていただきました。
ご参加の皆さん、腕を奮って頑張ってください。

光岡正彦 副会長

熊本の地震、千葉の豪雨と、災害が続いています。一日
も早い復旧に向けて、私たちも力を合わせましょう。

板津和博 幹事

1. 「NPO法人東山動物園くらぶ」の理事長の堤創様、本
日卓話よろしくお願いいたします。
2. まだまだ暑い日が続きます。みなさまお体にお気をつ
けください。

西川広樹 君

熊本の地震、千葉の豪雨と、災害が続いています。

一日も早い復旧に向けて、私たちも力を合わせましょう。

古川宏 君

池田さん、先日のコンサートありがとう。トップクラリ
ネットプレーヤーとして素晴らしい演奏でした。今日の
雀研究会に出席の皆様よろしく。

伊藤英毅 君

孫達が沢山来て楽しい夕食をいただきました。合掌

北野庸夫 君

舟旅で、阿波踊りを、見て来ました。すばらしく勇壮で、
元気をもらいました。

黒野晃太郎 君

1. ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。
2. 熊本の地震、千葉の豪雨と、災害が続いています。一
日も早い復旧に向けて、私たちも力を合わせましょう。
3. 孫のお守りで動物園に行ってきました。

栗木和夫 君

お盆中に大変うれしい話がありました。感謝

田中正博 君

盆休みも終わり今日からロータリー活動ガンバロー

臼井幹裕 君

せつかくの夏期休暇に風邪をひきました。今日のうなぎ
で精力をつけます。

加藤憲治 君

ニコボックスの皆さん御苦労様です。

北川裕士 君

今日もソングリーダーです。

竹田竜一郎 君

1. ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。
2. 熊本の地震、千葉の豪雨と、災害が続いています。一
日も早い復旧に向けて、私たちも力を合わせましょう。

石川真伍 君

1. 今日の卓話は「東山こどもガイドの取組み」です。
「NPO法人東山動物園くらぶ」理事長堤創様、よろしく
お願いいたします。

2. ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。

鈴木與左衛門 君、後藤裕一 君、水谷安紀 君、加藤徹 君、
神野恭寿 君、小倉廣三 君、服部竜也 君、神谷智 君、
池田俊介 君、

今日の卓話は「東山こどもガイドの取組み」です。「NPO
法人東山動物園くらぶ」理事長堤創様、よろしくお願いいたします。

大脇享平 君、山田広明 君、大西晃弘 君、加藤文彦 君、
武井正 君

ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。

水野真 君、中澤浩一 君、山下正人 君、須崎秀俊 君、
横江久具 君、真野康子 君、山田朝子 君

熊本の地震、千葉の豪雨と、災害が続いています。一日
も早い復旧に向けて、私たちも力を合わせましょう。

合 計 75,000円



ニコボックス投函推進日



【ニコボックス賞】

・中日ドラゴンズグッズ

委員会・趣味の会報告

保健委員長 伊藤 裕成君

稲垣年度わくわくウォーキングの開催日程が決まりましたので、ご連絡申し上げます。

開催日は9月27日(日) 午前8時からです。場所は蟹江町の日光川ウォーターパークを予定しております。

詳細につきましては、LINE および FAX にてご案内させていただきます。ご家族の皆様、お子様、お孫様も含め、ぜひご参加いただけますと幸いです。

また、休憩場所では蟹江町の和菓子店の和菓子などもご用意し、皆様と楽しみながら健康づくりに取り組みたいと考えております。よろしくお願いいたします。

卓 話

「東山こどもガイドの取り組み」

NPO 法人東山動物園くらぶ
理事長 堤 創様



本日は、あまロータリークラブ卓話にお招きいただき、誠にありがとうございます。東山動物園くらぶの活動をご紹介します前に、簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は愛知県海部郡佐屋町の出身で、弁護士をしております。父が理科教師、母は国語教師でしたので、母の影響で文章や言葉に関心を持ち、父の影響で動物や植物が好きになりました。そうして、現在は東山動植物園でボランティア活動が続けております。

2007年、私が名古屋青年会議所の委員長を務めていた際、地域貢献事業を担当することになりました。その中で考えたのが、子どもたちが動物園でガイドを務める企画です。

1日目：担当する動物について学び、飼育員の仕事を体験します。餌やりや清掃などを通じて、動物について理解を深めます。

2日目：ガイドの準備です。帽子や説明のイラスト、模型などを作成します。

3日目：実際の来園者を相手にガイドを行います。

初年度は夏に開催しましたが、その後は毎年秋に実施しています。本番は10月の三連休の中日に行うことが多く、東山動植物園でも来園者数が特に多い日です。1日で約5万人が来園することもあり、そのお客様に対して子どもたちがガイドを行います。

現在はシールラリー形式を採用しており、6種類ほどの動物ガイドを聞くとシールがもらえ、全て集めた方には記念品を進呈しています。

この企画は、主に岐阜大学の学生たちと協力して運営しています。大学生が小学生に動物について教え、小学生が来園者に説明する。そして私たち大人が資金や運営面でサポートをするという形です。

子供の好奇心を刺激して満足するような企画は沢山あります。一方で、この企画の良さは「自分の得意なことを活かし、誰かの役に立った」という経験ができることです。

また、協力している動物園関係者や、大人の我々、大学生に子供たち全員が「世のため人のために活動できる」という点が、この企画の一番良い点だと考えています。

幸福に関わるホルモンの一つに「オキシトシン」があります。母親が赤ちゃんを育てる時に多く分泌されることで知られていますが、実はボランティア活動によっても分泌されると言われています。

つまり、人のために行動することは、自分自身の幸福にもつ

ながるのです。子どもガイド事業も、そして、皆様が日々取り組まれているロータリー活動も同じではないでしょうか。

東山こどもガイドは毎年開催しており、今年は9月から10月にかけて毎週日曜日に実施します。

以前は名古屋市内の小学校へチラシを配布していたため大変人気のある企画でしたが、近年は働き方改革の影響で学校でのチラシ配布が難しくなり、参加者募集に苦労しています。そこで、本日お配りしたチラシをご活用いただき、お孫さんやお子さん、また従業員の方のお子さんなど、動物が好きなお子さんへぜひご紹介いただければ幸いです。

募集締切は9月4日ですので、ご興味のある方がいらっしやいましたら、お早めにご応募いただければと思います。

こどもガイドを何年も続けるうちに、動物に関する資料や解説が数多く蓄積されました。それならば本にしようということで、東山動植物園公認ガイドブックを制作しました。印税や権利関係の整理が必要になったことをきっかけにNPO法人を設立し、それが現在の東山動物園くらぶにつながっています。

現在、ガイド活動は約20年、NPOとしては約15年活動が続いています。昨年5月には改訂版となる『ZOOっといっしょ3』を出版しました。東山動植物園では動物の入れ替わりもあるため、数年ごとに内容を見直す必要があります。

実は、このガイドブックには発売翌日に「コアラの写真が違う」というご指摘をいただくハプニングがありました。発売を迎えた喜びに浸っていたところでの出来事だったため、大変落ち込みました。その後、改訂版として再び販売できるようになったのは約2か月後のことです。

内容は大変良いものとなっておりますので、ぜひ皆様にご購入いただければ幸いです。

こどもガイド以外にも、飼育員の方を講師に招いたセミナーを年2回ほど開催しています。最近では、メールで募集を行うと数日で定員に達してしまうほど人気の企画となっています。

会場は主にウインクあいちで、担当動物についてのエピソードや、飼育員になってからの苦労や経験談などをお話しいただいています。また、毎回20～30分程度の質疑応答の時間を設けており、飼育員の方に直接質問できる非常に貴重な機会となっています。

また、「東山動植物園検定」も実施しています。

この検定は、公認ガイドブックを参考書として活用し、大人向けと子ども向けの2部門で開催しています。

検定参加者には採点結果を待つ間に、特典としてバックヤードツアーや園長ガイドなど、その年限定のスペシャルツアーを体験していただいています。

過去には4回連続で最高成績を収めた高校生がおり、見事に殿堂入りを果たしました。その後、当NPOの活動にも参加していただき、現在は検定問題を作成する側として活躍しています。

その他の企画として「東山動物園寄席」を開催しています。あるシンポジウムで「動物園にはもっと笑いが必要ではないでしょうか」と提案したところ、園長先生が大学時代に落語研究会に所属していたことが分かり、寄席の開催につながりました。

毎年、落語家や紙切り芸人、動物ものまねで有名な江戸家猫八師匠などをお招きしています。募集を新聞で紹介した際には予想を超える反響があり、半日で定員に達したこともありました。現在は主にインターネットで募集を行っています。今年は第10回目の開催となりますので、もしかしたら大物ゲストがいらっしゃるかもしれません。ご興味ございましたらご応募いただければと思います。

これまでご紹介をした例年行われている企画の他にも、様々なイベントが開催されています。

特に80周年記念では、動物の「種類」ではなく、シャバーニやケイジ君といった「個体」に着目した人気投票を実施しました。動物一頭一頭にスポットライトを当てることで、来園者の皆様により深く動物への関心を持っていただくことができました。

また、こどもガイド事業継続のため、クラウドファンディングにも取り組んでいます。新規事業ではなく、長年続けてきた事業への支援を集めることは決して容易ではありません。しかし、毎年継続することこそ大きな価値があると考えています。

私は来年3月で理事長を退任する予定ですが、活動そのものは今後も続いていきます。ぜひ皆様にも、お子様やお孫様へのご紹介、イベントへのご参加、そして活動へのご支援をお願いできれば幸いです。

本日は、誠にありがとうございました。